

## 第7回瑞浪市総合計画審議会議題に対するご意見と回答

## ①第7次瑞浪市総合計画基本構想（案）に対する意見と回答

No.	ページ	意見	回答	修正の有無
1	1,17	グラフについて、縦軸は0からスタートするように修正する必要がある。	修正しました。	有
2	5	<p>（1）シティプロモーションで包括するのではなく、【定住人口の増加】は極めて重要なため、改めて項目として追加するべきではないか。</p> <p>例えば、「（1）シティプロモーション⇒本市の魅力を市内外に積極的に発信し、認知度やイメージの向上を図り、観光誘客の促進を行います。また、シビックプライドを醸成し、市民の活動を地域活性化につなげます。」として、続いて「（2）地域人材づくり（＝移住者の誘致や関係人口の増加）⇒IターンやUターンなどを積極的に推進し、定住人口の増加を図ります。また、本市に住む人々だけでなく、地域外の人々に対しても、地域の担い手としての活躍を促します。」と、以上のような記載としてはどうか。</p> <p>【参考】関係人口の創出・拡大に向けた取組について 総務省R4年2月  <a href="https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/seminar/pdf/seminar20220126/distribution/r04_05_soumu.pdf">https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/seminar/pdf/seminar20220126/distribution/r04_05_soumu.pdf</a></p>	<p>「地域人材づくり」については、重要な課題であると認識した上で、「（1）シティプロモーション」では、「定住人口の増加」（p-5）、「（2）協働のまちづくり」では、「地域活動を担う人材・団体の育成」（p-5）に記載するほか、「（5）文化・芸術・文化財」では、「文化・芸術の振興に向けた人材育成」（p-4）、「（3）商業」では、「各種団体との連携による人材育成」と記載しています。</p> <p>基本計画では、基本構想を具体化する内容となるため、その記載方法を検討していきます。</p>	—
3	13-16	「2.社会潮流」と「3.本市の今後の方向性」の内容が似てしまう。3.方向性の部分が抽象的すぎて方向性が指し示せていない。「3.本市の今後の方向性」の部分に、具体例を書くという意見も会議の中で出ていたが、それよりも、それぞれの項目の下に【どの基本計画もしくは具体施策の部分が当たるか】ということを書いておくとかなり具体的に見えると思う。	<p>社会潮流を踏まえたうえで、本市の方向性を示すため、似通った表現が多用されること、具体的な取組は基本計画または実施計画において記載することをご理解ください。</p> <p>「3. 本市の今後の方向性」に記載する項目は、基本計画又は実施計画のどの分野に該当する方向性なのかを明確に区分できるものは少なく、分野横断的な方向性を示しているものが多いため、記載することで逆に伝わりにくくなる可能性を懸念しています。</p> <p>基本構想における「3. 本市の今後の方向性」では、記載のような方向性であること、こうした視点で考えていく必要があることを述べるにとどめたいと考えます。</p>	—
4	全体	第7回審議会で、総合計画が瑞浪市独自の特色が薄いとの意見があった。確かにSDGsやDXなどの推進は国や県で指針が定められているため、それによって計画を立てる必要がある事情は理解できる。市独自の特色を伝えるためには文章などで伝えるよりも、ビジョンブックで瑞浪市の特色を反映するような画像選択が重要であると考え。以上述べた点は修正等の要請ではなく、一コメントとして今後のビジョンブック作成につなげていただければという趣旨のものであると付言する。	ビジョンブックの写真選定については、各ページに記載する内容に応じた写真を選定することが基本となりますが、市内で盛大に開催される（された）イベントの写真などを盛り込み、市の特色を伝えることができるよう選定作業を進めていきます。	—

②第7次瑞浪市総合計画基本計画（骨子案）に対する意見と回答

No.	ページ	意見	回答	修正の有無
5	4	第7回審議会で、横断的視点の部分で関係団体との連携に関する記述があまりないという意見があった。「シティプロモーションの推進」では確かに記載されているが、「協働の推進」では明記されていなかった。協働の対象は市民を想定して記載されていると思われるが、他の関係団体との協働について付け加えても良いと感じた。	協働のまちづくりの理念については、現行の「瑞浪市まちづくり基本条例」を基本としています。本条例第2条において、市民の定義を「市の区域内に居住し、通勤し、若しくは通学する個人又は市の区域内において事業若しくは活動を行う個人若しくは法人その他の団体をいいます。」としています。 ご意見のとおり、関係団体との協働についても骨子案に記載する「協働の推進」に含まれるものとして、基本計画の策定に向けて進めてまいります。	-
6	5	課題の表記がしっかりとされていないため全体的にぼやけてしまっている。課題をしっかりと明記してほしい。また、KPIの設定をするためにも、課題と課題の数値化は必ず行ない、ここに明記してほしい。 現状いただいたものは、課題を明記することでネガティブなものになるのを心配して、あいまいな表現や方向性を書いている印象を受ける。書かれている内容も抽象的で、瑞浪市の課題というより多くの地域で当てはまるような課題が多いように見受けられる。瑞浪の課題をしっかりと深掘りして課題を捉えないと解決の道筋も見えないと思う。 例えば参考にいただいたシティプロモーション基本方針において、課題は他市町村に移転したい20代が16.7%、認知度が低いなど、アンケートから具体化しており、KPIは具体的に数字が出てきている。ここは抽象的な部分で、あとから具体例がでてくるのであれば問題ないが、課題表記と数字は具体的なものを期待する。	骨子案に記載した方針ごとの課題については、まちづくりの基本方針ごとに特に重要な課題の抜粋としています。 今後、基本計画（案）を示していきますが、課題の記載方法やKPI値を設定する中で、できる限り具体的な数値を用いることで、事実と根拠に基づく施策・事業を展開できるよう努めます。	-
7	全体	重点施策について「子育て支援」「シティプロモーション」「地域人材づくり」としてはどうか。人口維持・町の活力向上を目指し、【子供を安心して育てられる町】【多くの人を訪れる町】【地域で活躍する人材が多い町】を目指すのはどうか。子育て支援とシティプロモーションだけでは人口減少の勢いの方が速く、町の衰退は避けられない。もっと瑞浪市らしい施策を重点施策にするのが良いかと思う。特に、ひとりひとりが主役という意見や、瑞浪市まちづくりの特徴はひとりひとりの市民が積極的にまちづくりに関わるところだと会議でも意見が出ていたので、そのあたりを施策に組み込めると良いのではないか。	意見No.2にも記載のとおり「地域人材づくり」は、重要な課題であると認識しています。重点施策として位置づけるかは、今後検討していきますが、地域人材づくりが持続可能なまちづくりを進める上で重要であることは明記していきたいと考えます。 特色ある施策としましては、第6次総合計画において重点的に推進している「協働」が挙げられます。この精神は第7次総合計画においても変わることなく引き継いでいきますが、社会情勢等も踏まえ、「子育て支援」、「シティプロモーション」等を重点施策として記載しています。 現在、市内部において近年の課題等を踏まえ、取組内容を精査しているところです。瑞浪市らしい取組を基本計画に位置付けるられるよう努めます。	-